

平成30年度第2回久留米市地域福祉計画推進協議会議事要旨

開催要領

- 1 開催日時 平成30年10月16日(火) 15時00分～16時10分
- 2 会場 久留米市総合福祉センター(2階大会議室)
- 3 出席者 委員21名
岡委員、高木委員、坂井(弘)委員、本山委員、江上委員、城戸委員、高田委員、湯地委員、古賀委員、津野委員、藤野委員、郷原委員、村井委員、藤田委員、森山委員、阪本委員、濱崎委員、内藤委員、石井委員、江藤委員、田端委員
- 4 欠席者 委員4名
綾部委員、坂井(恵)委員、
豊福委員(久留米市社会福祉協議会別府事務局長が参考に参加)、
窪田委員(久留米市健康福祉部田中部補佐が参考に参加)
- 5 傍聴者 なし

次第及び議事要旨

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 報告事項
(1) 平成30年度第1回協議会議事要旨
(2) 部会委員について
- 4 協議事項
(1) 第3期 久留米市地域福祉計画 策定方針について

【主な質疑応答】

- 委員：第2期久留米市地域福祉計画の第3期版を作るという理解でよいのか。
- 会長：前回までと異なり、今回は、久留米市と久留米市社会福祉協議会が一体となって計画を策定する。また、社会福祉法の改正等を踏まえ、高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関して共通して取り組むべき事項と包括的な支援体制の整備に関する事項を計画に盛り込む必要がある。
- 委員：平成31年度の1年間で計画を策定するのか。
- 事務局：本格的な策定作業は平成31年度に入ってからとなるが、ワークショップやヒアリング、アンケート等は今年度から実施する。実質的には、2年かけて計画を策定することになると考えていただきたい。

- 委員：ワークショップの参加者や開催の時間帯など具体的に教えて欲しい。
- 事務局：市内を5圏域に分け、その中から中心となる校区を選定し、その校区を中心として地縁組織や社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体や住民等にご参画いただきたいと考えている。各圏域20～30名程度の参加を想定しており、各圏域で2回程度開催する予定である。開催の時間帯については、圏域毎に参加者が集まりやすい時間で調整したい。
- 委員：ワークショップ等が出た意見を策定方針に反映するのであれば、このスケジュールでは厳しいのではないか。策定方針とは何を指すのか。
- 事務局：策定方針は、平成31年度に計画を策定していくに当たっての基本的な方向性、手法を示すものであり、成果物として計画等の中に盛り込まれるものではない。ワークショップ等が出た意見は策定方針に反映させるものではなく、計画に反映させることになる。

【主な意見】

- ワークショップ、ヒアリング、アンケートの結果を集約するのに必要な時間を確保できるスケジュール組みをお願いしたい。
 - ワークショップの開催にあたっては、早めに周知を行い、住民が参加しやすいような段取りをお願いしたい。
- 5 その他
- ワークショップの開催にあたっては、委員の皆様にも協力をお願いしたい。
 - 次回協議会は、平成31年2月中旬頃開催予定。
- 6 閉会